

# つどいの場形成事業

担当課：地域福祉課 事業費：4,798,800円

## 1 目的

本市は、「健やか にっしん宣言」を行い、健康長寿のまちづくりを推進している。市民に身近な場所に、多世代交流・多機能ワンストップ拠点（＝つどいの場）を形成し、地域が自主性を持って、地域ぐるみで、健康で長生きできる、安全安心なまちを創出できるよう支援する。

## 2 実施内容

### ○ つどいの場プロジェクト推進事業

市民主体の身近な居場所となる「つどいの場」の形成を推進するため、つどいの場開設運営マニュアル及び市民活動団体ガイドブックの作成、啓発品の作成、人材育成講座の開催を行った。

「つどいの場」とは、(1)誰もが気軽に集まれる交流の場で、(2)歩いて行ける地域の小さな拠点であり、(3)市民が主体的に運営している居場所である。「つどいの場」は、身近な地域での交流のきっかけづくり、介護予防にもつながる健康づくり、そして助け合い、支え合いの顔の見える関係づくりなど、様々なことを目的としている。

つどいの場を推進するために、運営してみたいという方向けのマニュアル（開設と運営のための手引き）を作成、また市民活動団体を紹介するガイドブック（にっしん市民活動団体見本帖）、啓発グッズ（てぬぐいやバッジ）もあわせて作成した。



つどいの場ロゴ



開設と運営のための手引き



にっしん市民活動団体見本帖



啓発グッズ

人材育成講座については、『にっしん「場(バ)リスタ」養成講座～あなたも場づくりマスターに！はじめの一步編』と題し、地域活動に関心がある方などを対象に5回連続講座を開催した。他市でつどいの場の開設経験のあるゲストも招き、「居場所づくり」や「つながりを生む仕掛け」などを毎回楽しく学んだ。



講座風景その1



講座風景その2



講座風景その3

### ○ つどいの場づくり補助事業

つどいの場を行う団体のうち11箇所へ、健康づくり事業や環境整備に必要な経費等の補助を行い、つどいの場の形成と発展を支援した。



つどいの場での体操



つどいの場での折り紙

## 3 重要業績評価指標（KPI）目標値及び実績値

| 指標       | 目標値  | 実績値  |
|----------|------|------|
| つどいの場形成数 | 25箇所 | 47箇所 |

※実績値は平成28年3月末現在

### 【本事業の効果】

**本事業は地方創生に相当程度効果があった。**

○ 市民一人ひとりがそれぞれ役割を持ちながら互いに助け合うことによる、地域ぐるみの取組のひとつであるつどいの場が増え、地域の人々が安心して本市に住み続けられるようなまちづくりに寄与し、地域の活力もあがっている。

## 4 今後の展開等

○ 引き続き、つどいの場が増えるよう、啓発グッズを使ったPRを行う。既存のつどいの場に対しても、講師を派遣するなど内容の充実を図っていく。

# ボランティア輸送等支援事業

担当課：地域福祉課 事業費：6,028,000円

## 1 目的

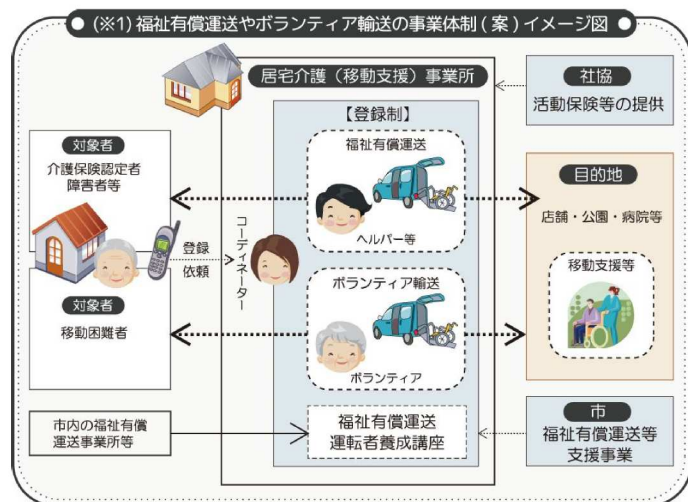
地域公共交通の利用が難しい高齢者や障害者に対して、地域公共交通網を補完し、買物や通院等市民生活における移動手段、つどいの場への移動等地域内交流に必要な移動手段を確保するため、移動支援を行うNPO法人等の育成支援を行う。

## 2 実施内容

### ○事業内容

自動車の運転や公共交通機関の利用が難しい高齢者や障害者などの地域生活に必要な移動手段を確保していくため、ボランティア輸送等の実施を希望するNPO法人等を募集し、選考した法人等に対して、移送に必要な福祉車両の購入費や事業の運営費等に対して補助を実施することで、地域ボランティアによる移送支援活動を支援する。

### 【ボランティア輸送等の事業体制のイメージ】



『にっしん幸せまちづくりプラン』（平成27年3月策定）から抜粋

### 【福祉有償輸送の利用料金等】

2km 未満：370円 以降1km 毎に160円を加算

利用する場合は、事前の会員登録が必要。（平成28年5月で20名程度が登録）

## ○補助実績

(1) 特定非営利活動法人 健やかネットワーク（理事長 諏訪正美）

所在地 日進市竹の山一丁目

交付額 3,000,000円

| 対象項目  | 内容                                  | 交付内訳    |
|-------|-------------------------------------|---------|
| 初期事業費 | 人件費、リーフレット作成、ホームページ作成、利用券、保険料、研修費など | 1,500千円 |
| 初期設備費 | 車両、パソコン、エアコンなど                      | 1,500千円 |

(2) 特定非営利活動法人 リビングサポートあいあいの家（理事長 数井美津子）

所在地 日進市蟹甲町中島

交付額 3,000,000円

| 対象項目  | 内容                             | 交付内訳    |
|-------|--------------------------------|---------|
| 初期事業費 | 人件費、リーフレット作成、事務用品、保険料、研修費、書籍など | 1,500千円 |
| 初期設備費 | 車両、事務机、椅子など                    | 1,500千円 |



## 3 重要業績評価指標（KPI）目標値及び実績値

| 指標                   | 目標値 | 実績値 |
|----------------------|-----|-----|
| 新たにボランティア輸送等を実施した団体数 | 2団体 | 2団体 |

※実績値は平成28年3月末現在

### 【本事業の効果】

本事業は地方創生に相当程度効果があった。

○ 公共交通機関の利用が困難な高齢者や障害者の移動・外出支援を担うボランティア輸送等事業所が市内2箇所に設置された。高齢者の外出の機会、障害のある人の地域意向を促進し、地域における生活の質の向上につながっている。

## 4 今後の展開等

- ボランティア輸送については、平成29年度中の事業開始に向けて検討中。
- 本事業の周知・啓発活動を行うとともに、新たな担い手の養成を行う。
- 事業効果等について適切に評価し、更なる課題解決に向けた検討を進める。

# 農産物販売促進事業

担当課：産業振興課 事業費：2,000,000円

## 1 目的

本市は大都市近郊にありながらも豊かな農地が広がり、日進市産の農作物に対する日進市民の購入意欲も高い。こうした強みを生かし、日進市内で新規就農者が生産した農作物のブランド力を高め、生産者による販売力の向上や販路拡大を支援する。

## 2 実施内容

### ○事業内容

地域で将来を担う農業者が生産する農産物の付加価値を高める取組みとして、必要な経費を補助することで、地域農業の後継者及び担い手の支援、育成をすることにより農業の持続発展を図るもの。

### ○補助対象者

農産物の開発や農産物の加工・流通・販売等経営の多角化等に取組む農業者

### ○補助額

必要な経費の10分の9以内かつ、500,000円を上限とする。

### ○実績

#### (1) 稲架設備等の導入

はざ掛けにより天日乾燥させることで食味が増した米（コシヒカリ）を、特製の米袋に入れて販売することで、他との差別化を図るもの。

交付額 500,000円 (1事業者)



#### (2) 冷蔵・冷凍設備の導入

無農薬で生産した農作物を、冷蔵保存することで、熟成させ、旨味が増した状態で販売するほか、御菓子に加工して安定的に通年販売することを目指すもの。

交付額 500,000円 (1事業者)

#### (3) 贈答用化粧箱・ホームページの作成

ぶどうの直売だけでなく、ぶどうジュース等の加工品の販売にも使用できる贈答用化粧箱にリニューアルする。また、ホームページを作成し、ジュースのオンライン販売を開始するもの。

交付額 500,000円 (1事業者)



#### (4) 乗用草刈機械の導入

乗用草刈機の導入による作業時間短縮及び作業効率アップによる新商品開発と販路拡大時間の確保を図るもの。

交付額 500,000円 (1事業者)

## 3 重要業績評価指標（KPI）目標値及び実績値

| 指標                      | 目標値  | 実績値  |
|-------------------------|------|------|
| 支援事業を活用して販売促進に結びつけた事業者数 | 3事業者 | 4事業者 |

※実績値は平成28年3月末現在

### 【本事業の効果】

本事業は地方創生に効果があった。

○ 日進市の特産品をより付加価値の高い魅力的な商品とし、パッケージや販売方法を多様化、差別化させることで、新しい顧客の開拓に向けた環境を整えることができた。

## 4 今後の展開等

○ 本事業による特産品化や新規顧客の確保、販路拡大の成果や課題について、効果の確認と他の農業者等への波及を検討していく。

## 地元商工業応援事業

担当課：産業振興課 事業費：1,670,575円

### 1 目的

商工会が主体となって、新規雇用や非正規労働者の正規雇用転換の促進、新たな事業の創出、経営の多角化等を支援することで、市内の商工業者の活性化を図る。

### 2 実施内容

#### （1）雇用保険新規成立奨励補助金

##### ○事業目的

新規雇用及び非正規労働者の正規雇用転換を促進し、市内産業内での安定した雇用を図ることを目的とする。

##### ○補助対象等

新たに雇用保険関係を成立する事業所に対して、雇用保険被保険者一人あたり5万円とし、10万円を上限として補助金を交付する。

##### ○実績

新規雇用により雇用保険関係が成立した事業者 3事業者(被保険者数 5人)  
補助金交付額 250,000円

#### （2）起業支援補助金

##### ○事業目的

新たな事業の創出を促進し、市内産業の振興を図ることを目的とする。

##### ○補助対象等

市内における創業者に対して、日進市商工会の斡旋により株式会社日本政策金融公庫名古屋中支店より起業資金の借入を行ったものに対し、借入金に係る支払い予定利子総額の2分の1以内の額とし、20万円を上限として補助金を交付する。

##### ○実績

新規創業者 3人  
補助金交付額 420,575円

#### （3）特産品等の開発及び販路拡大サポート補助金

##### ○事業目的

特産品の開発や農産物の加工・流通・販売等経営を多角化等することにより、市内で生産される農産物の付加価値を高め、市内の商工業者の活性化を図ることを目的とする。

##### ○補助対象等

必要な商品開発事業、販路開拓及び販売促進活動事業、施設整備事業、視察研修事業等の経費に対し補助金を交付する。

##### ○実績

特産品の開発・販路拡大に取組んだ農業者 2人  
補助金交付額 1,000,000円

#### 3 重要業績評価指標（KPI）目標値及び実績値

| 指標                                      | 目標値 | 実績値 |
|---|-----|-----|
| 地元商工業者へ新たに就業した人、創業及び第二創業した人及び新たに商業参入した人 | 5人  | 10人 |

※実績値は平成28年3月末現在

#### 【本事業の効果】

本事業は地方創生に効果があった。

○ 補助金をきっかけに新規雇用の創出や創業に結びついたほか、農作物（トマト）の収穫量の増加、ジャムへの加工など6次産業化への取組みに結びつき、本市の特産品開発に対する効果をあげることができた。

#### 4 今後の展開等

○ 平成28年5月20日付けで認定された「創業支援事業計画」（日進市、豊明市、長久手市及び東郷町の4市町共同で提出）に基づき、ビジネスモデルの構築、資金調達など創業に必要な要素に応じて、関係機関の強みを生かした適切な創業支援の提供を行っていく。